

任意入院者の定期病状報告書

令和 年 月 日

大阪府知事様

病院名
所在地
管理者名

任意入院者	フリガナ			生年	大正	昭和	平成	令和	年	月	日生				
	氏名	(男・女)		月日							(満 歳)				
	住所	都道府県													
任意入院年月日 (第22条の3による入院)	昭和 平成 令和	年	月	日	前回の定期 報告年月日	平成 令和	年	月	日						
今回の入院年月日 (入院形態の変更があつた順に記載すること)	昭和・平成・令和	年	月	日	入院形態 ()	昭和・平成・令和	年	月	日	入院形態 ()	昭和・平成・令和	年	月	日	入院形態 ()
病名	1. 主たる精神障害		2. 従たる精神障害			3. 身体合併症									
	ICD カテゴリー()		ICD カテゴリー()												
生活歴及び現病歴 (推定発病年月、精神科受診歴等を記載すること)	(陳述者氏名 続柄)														
精神科病院への 初回入院期間	昭和・平成・令和 年 月 日～昭和・平成・令和 年 月 日 (入院形態)														
前回入院期間	昭和・平成・令和 年 月 日～昭和・平成・令和 年 月 日 (入院形態)														
初回から前回までの 入院回数	計 回 (この欄には貴院だけでなく、他の精神科病院への入院歴が分かっていたら記入してください。不詳の場合は不詳と記入してください。)														
過去12か月間の外泊の実績	1 不定期的 2 定期的 (i 月単位 ii 数か月単位 iii 盆や正月) 3 なし														
①入院後の経過 ②過去12ヶ月間の治療の内容、その結果	(過去12か月間に行動制限が行われた際はその必要性について)														
症状の経過	1. 悪化傾向 2. 動揺傾向 3. 不変 4. 改善傾向														

任意入院継続の 必要性	(通院へ変更できない理由について具体的に説明すること)
今後の退院へ向けた 取り組み	
[現在の精神症状]	I. 意識 1. 意識混濁 2. せん妄 3. もうろう 4. その他() II. 知能 (軽度障害、中等度障害、重度障害) III. 記憶 1. 記銘障害 2. 見当識障害 3. 健忘 4. その他() IV. 知覚 1. 幻聴 2. 幻視 3. その他() V. 思考 1. 妄想 2. 思考途絶 3. 連合弛緩 4. 滅裂思考 5. 思考奔逸 6. 思考制止 7. 強迫観念 8. その他() VI. 感情・情動 1. 感情平板化 2. 抑うつ気分 3. 高揚気分 4. 感情失禁 5. 焦燥・激越 6. 易怒性・被刺激性亢進 7. その他() VII. 意欲 1. 衝動行為 2. 行為心迫 3. 興奮 4. 昏迷 5. 精神運動制止 6. 無為・無関心 7. その他() VIII. 自我意識 1. 離人感 2. させられ体験 3. 解離 4. その他() IX. 食行動 1. 拒食 2. 過食 3. 異食 4. その他()
[その他の重要な症状]	1. てんかん発作 2. 自殺念慮 3. 物質依存 4. その他()
[問題行動等]	1. 暴言 2. 徘徊 3. 不潔行為 4. その他()
[現在の状態像]	1. 幻覚妄想状態 2. 精神運動興奮状態 3. 昏迷状態 4. 統合失調症等残遺状態 5. 抑うつ状態 6. 躁状態 7. せん妄状態 8. もうろう状態 9. 認知症状態 10. その他()
本報告に係る診察年月日	令和 年 月 日
診断した 主治医氏名	署名

審査会の意見	
--------	--

都道府県の措置	
---------	--

保健所提出用

任意入院者の定期病状報告書

令和 年 月 日

大阪府知事様

病院名
所在地
管理者名

任意入院者	フリガナ		生年 月日	大正 昭和 平成 令和	年 月 日 (満 歳)
	氏名	(男・女)			
	住所	都道府県			
任意入院年月日 (第22条の3による入院)	昭和 平成 令和	年 月 日	前回の定期 報告年月日	平成 令和	年 月 日
今回の入院年月日 (入院形態の変更があつた順に記載すること)	昭和・平成・令和	年 月 日	入院形態 ()	昭和・平成・令和	年 月 日 入院形態 ()
病名 (確定診断ができない場合は、「〇〇の疑い」「〇〇または△△」と記載し、ICDカテゴリーについても「F〇の疑い」「F〇またはF△」と記載し、空欄にならないこと)	1. 主たる精神障害	2. 従たる精神障害	3. 身体合併症		
	ICD カテゴリー()	ICD カテゴリー()			
生活歴及び現病歴 (推定発病年月、精神科又は神経科受診歴等を記載すること)	(陳述者氏名 続柄)				
精神科病院への 初回入院期間	昭和・平成・令和 年 月 日～昭和・平成・令和 年 月 日 (入院形態)				
前回入院期間	昭和・平成・令和 年 月 日～昭和・平成・令和 年 月 日 (入院形態)				
初回から前回までの 入院回数	計 回 (この欄には貴院だけでなく、他の精神科病院への入院歴が分かっていたら記入してください。不詳の場合は不詳と記入してください。)				
過去12か月間の外泊の実績	1 不定期的 2 定期的 (i 月単位 ii 数か月単位 iii 盆や正月) 3 なし				
入院後の経過及び 過去12ヶ月間の治療の 内容、その結果	(過去12か月間に行動制限が行われた際はその必要性について)				

症状の経過	1. 悪化傾向 2. 動揺傾向 3. 不変 4. 改善傾向 (通院へ変更できない理由について具体的に説明すること)
任意入院継続の 必要性	
今後の退院へ向けた 取り組み	
[現在の精神症状]	I. 意識 1. 意識混濁 2. せん妄 3. もうろう 4. その他() II. 知能 (軽度障害、中等度障害、重度障害) III. 記憶 1. 記銘障害 2. 見当識障害 3. 健忘 4. その他() IV. 知覚 2. 幻聴 2. 幻視 3. その他() V. 思考 2. 妄想 2. 思考途絶 3. 連合弛緩 4. 減裂思考 5. 思考奔逸 6. 思考制止 7. 強迫観念 8. その他() VI. 感情・情動 2. 感情平板化 2. 抑うつ気分 3. 高揚気分 4. 感情失禁 6. 焦燥・激越 6. 易怒性・被刺激性亢進 7. その他() VII. 意欲 1. 衝動行為 2. 行為心迫 3. 興奮 4. 昏迷 5. 精神運動制止 6. 無為・無関心 7. その他() VIII. 自我意識 1. 離人感 2. させられ体験 3. 解離 4. その他() IX. 食行動 1. 拒食 2. 過食 3. 異食 4. その他()
[その他の重要な症状]	1. てんかん発作 2. 自殺念慮 3. 物質依存 4. その他()
[問題行動等]	1. 暴言 2. 徘徊 3. 不潔行為 4. その他()
[現在の状態像]	1. 幻覚妄想状態 2. 精神運動興奮状態 3. 昏迷状態 4. 統合失調症等残遺状態 5. 抑うつ状態 6. 躁状態 7. せん妄状態 8. もうろう状態 9. 認知症状態 10. その他()
本報告に係る診察年月日	令和 年 月 日
診断した 主治医氏名	署名

審査会の意見	
--------	--

都道府県の措置	
---------	--

控

任意入院者の定期病状報告書

令和 年 月 日

大阪府知事様

病院名
所在地
管理者名

任意入院者	フリガナ			生年	大正	昭和	平成	令和	年	月	日生				
	氏名	(男・女)		月日							(満 歳)				
	住所	都道府県													
任意入院年月日 (第22条の3による入院)	昭和 平成 令和	年	月	日	前回の定期 報告年月日	平成 令和	年	月	日						
今回の入院年月日 (入院形態の変更があつた順に記載すること)	昭和・平成・令和	年	月	日	入院形態 ()	昭和・平成・令和	年	月	日	入院形態 ()	昭和・平成・令和	年	月	日	入院形態 ()
病名 <small>(確定診断ができない場合は、「〇〇の疑い」「〇〇または△△」と記載し、ICDカテゴリーについても「FOの疑い」「FOまたはF△」と記載し、空欄にならないこと)</small>	1. 主たる精神障害	2. 従たる精神障害		3. 身体合併症											
	ICD カテゴリー()	ICD カテゴリー()													
生活歴及び現病歴 (推定発病年月、精神科又は神経科受診歴等を記載すること)	(陳述者氏名 続柄)														
精神科病院への 初回入院期間	昭和・平成・令和 年 月 日～昭和・平成・令和 年 月 日 (入院形態)														
前回入院期間	昭和・平成・令和 年 月 日～昭和・平成・令和 年 月 日 (入院形態)														
初回から前回までの 入院回数	計 回 <small>(この欄には貴院だけでなく、他の精神科病院への入院歴が分かっていたら記入してください。不詳の場合は不詳と記入してください。)</small>														
過去12か月間の外泊の実績	1 不定期的 2 定期的 (i 月単位 ii 数か月単位 iii 盆や正月) 3 なし														
入院後の経過及び 過去12ヶ月間の治療の 内容、その結果	(過去12か月間に行動制限が行われた際はその必要性について)														

症状の経過	1. 悪化傾向 2. 動揺傾向 3. 不変 4. 改善傾向
任意入院継続の 必要性	(通院へ変更できない理由について具体的に説明すること)
今後の退院へ向けた 取り組み	
[現在の精神症状]	I. 意識 1. 意識混濁 2. せん妄 3. もうろう 4. その他() II. 知能 (軽度障害、中等度障害、重度障害) III. 記憶 1. 記銘障害 2. 見当識障害 3. 健忘 4. その他() IV. 知覚 3. 幻聴 2. 幻視 3. その他() V. 思考 3. 妄想 2. 思考途絶 3. 連合弛緩 4. 滅裂思考 5. 思考奔逸 6. 思考制止 7. 強迫観念 8. その他() VI. 感情・情動 3. 感情平板化 2. 抑うつ気分 3. 高揚気分 4. 感情失禁 7. 焦燥・激越 6. 易怒性・被刺激性亢進 7. その他() VII. 意欲 1. 衝動行為 2. 行為心迫 3. 興奮 4. 昏迷 5. 精神運動制止 6. 無為・無関心 7. その他() VIII. 自我意識 1. 離人感 2. させられ体験 3. 解離 4. その他() IX. 食行動 1. 拒食 2. 過食 3. 異食 4. その他()
[その他の重要な症状]	1. てんかん発作 2. 自殺念慮 3. 物質依存 4. その他()
[問題行動等]	1. 暴言 2. 徘徊 3. 不潔行為 4. その他()
[現在の状態像]	1. 幻覚妄想状態 2. 精神運動興奮状態 3. 昏迷状態 4. 統合失調症等残遺状態 5. 抑うつ状態 6. 躁状態 7. せん妄状態 8. もうろう状態 9. 認知症状態 10. その他()
本報告に係る診察年月日	令和 年 月 日
診断した 主治医氏名	署名

審査会の意見	
--------	--

都道府県の措置	
---------	--